

# 研修報告書

## 1. 研修報告書

## 2. 質問項目についての報告

氏名	カク ダイスケ 加来 大輔		
所属大学	九州大学	学部	システム情報科学府
学科	情報知能工学専攻	学年	2年
専門分野	情報科学		
派遣国	ドイツ	Reference No	DE-2021-1142-2
研修機関名	Hochschule Rhein-Waal	部署名	Communication and Environment
研修指導者名	Prof. Rolf Becker	役職	新規プラットフォーム開発の立ち上げ
研修期間	2021年 9月 30日 から	2021年 12月 28日 まで	

## I. 研修報告書

1. 研修報告の概略を 1 ページ以内にまとめてください。
2. 研修内容および派遣国での生活全般について 4 ページ程度で具体的に報告してください。  
(研修日誌、テクニカルレポートや単位認定用のレポートの内容を含んだもの。写真もあるとよい。)

1. 研修報告の概略を 1 ページ以内にまとめてください。

〈研修〉、〈生活〉、〈週末〉

の 3 パートに分けて研修報告を作成しました。

〈研修〉では主に、募集要項に書かれていた研修内容について、実際どういった業務を行ったのかと、留学の記念になった 3D プリントをさせてもらった体験について記載しました。

〈生活〉では、職場と通学路などの写真と簡単な説明を記載しています。

〈週末〉では、週末に行った以下の旅行や遊びについて、

- ・ケルン旅行
- ・ハロウィンパーティ
- ・アムステルダム旅行
- ・ベルリン旅行

写真と簡単な説明を記載しています。

日本とは違った町並みや文化の違いを肌で感じることができて非常に楽しかったです。

## 2. 研修内容および派遣国での生活全般について写真を含めて 4 ページ程度で具体的に報告してください。

(研修日誌、テクニカルレポートや単位認定用のレポート等)

### <研修>

□ISAP(留学プログラム)用プラットフォームの開発プロジェクトの立ち上げ

主な業務内容は以下の

- Odoo(CRM)の使い方の調査
- システムの要件定義
- 基礎部分の開発
- 開発時に得たコツ、開発したシステムに対する後任者に向けたドキュメントの作成

4 点でした。

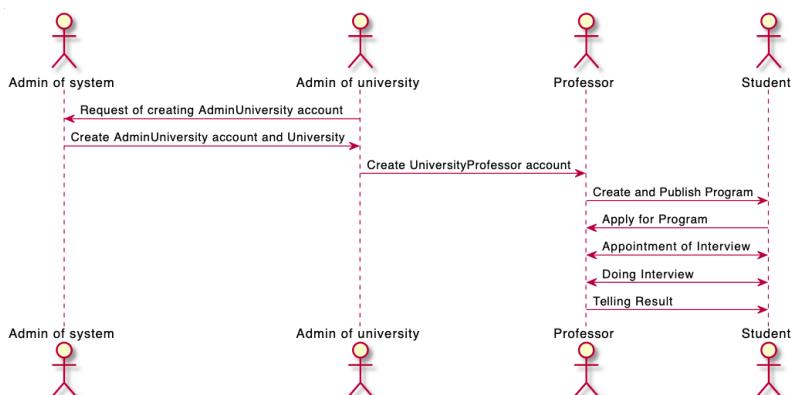
- Odoo(CRM)の使い方の調査

職場の方が誰も使ったことのない CRM である Odoo の使い方や開発のコツを下調べしました。

Odoo はドキュメントや YouTube の動画がほぼ全て英語なので、業務自体が英語の勉強にもなりました。ここは個人ワークです。

- システムの要件定義

実際に雇用主の方や、プロジェクトの後任予定の同僚と話をしながら、システムの要件を決めていきました。



上の図は実際に要件定義の発表に使ったシークエンス図です。

- 基礎部分の開発

下調べした情報と定義した要件を基に開発を進めていきました。使用したプログラミング言語は募

集要項に書かれていたものと相違なかったです。

- ・開発時に得たコツ、開発したシステムに対する後任者向けたドキュメントの作成

開発途中で詰まったところをメモしておいたものと、研修終了時点で出来上がっていたプラットフォームの使い方をドキュメント化しました。ドキュメント化終了後に、後任者の方に実際に環境開発ができるかどうかを試してもらい、無事業務を引き継ぐことができました。

#### □3D プリント体験

仲良くなつた同僚が 3D プリントに詳しかつたので、3D プリントを体験させてもらいました。

フリー素材のサイトから 3D モデルをインストールし、フリーソフトで支え木などの設定をしてプリントを行いました。



上の写真のペンギンをプリントしました。留学の記念にもなりました。

#### 〈生活〉

- ・職場環境



こちらが職場になります。日当たりもよく、キッチンなども自由に使えて快適でした。

時折、ワークショップや授業なども開かれていました。

また、年末にはここでクリスマスパーティがありました。

・日 常



通学路とよく行っていたスーパーです。ドイツのスーパーは日曜日は閉まっていることが多いので注意が必要です。

〈週末〉

□ケルン旅行



ケルンには世界遺産である大聖堂がありました。想像していた以上に迫力がありました。

大聖堂の中に入ることも可能です。日本語のパンフレットも置いてありました。

また、チョコレートミュージアムなど、面白い観光スポットもあり、日本食のレストランが多かったりします。

□ハロウィンパーティ



ハロウィンパーティにも参加してきました。

初対面の人とたくさん話すことができて楽しかったです。パーティ会場の入り口にセキュリティガードがいたりしました。ちなみに一緒にいった友達はスマホをなくしていました。

## □アムステルダム旅行



国立美術館やゴッホ美術館など世界的な美術館が多数あり、水の都としても知られているオランダの首都にいってきました。そこらじゅうから大麻の匂いがってきて、日本では味わえない非日常を味わった気分になりました。

## □ベルリン旅行



ドイツの首都であるベルリンです。ブランデンブルグ門は夜にライトアップされるので、夜に行くことがおすすめです。クリスマスマーケットはドイツ発祥らしく、規模が大きかったです。中に入るのに長蛇の列に並ぶほど人気でした。

3ヶ月という短い期間でしたが、公私ともに充実した生活を送ることができたと思います。

## II. アンケート

以下の質問にお答えください。

### A. 研修内容について

1. 研修内容は、O-form に記載されていたとおりでしたか。(はい・いいえ)

「いいえ」と答えた場合、どこが違っていたか具体的に記述してください。

2. 就業時間は、O-form に記載されていたとおりでしたか。(はい・いいえ)

実際の就業時間： 1日( )時間

1週( )日間；( )曜日から( )曜日

3. 研修先から支払われた“滞在費”は、現地通貨で週いくらでしたか。“滞在費”的内訳と日本円に換算した金額をあわせて書いてください。

週単位： 現地通貨( 611Euro ) 日本円( 80,070 )

全支給額： 現地通貨( 861Euro ) 日本円( 112,832 )

4. 研修先から支払われた“滞在費”は、生活するのに十分なものでしたか。(はい・いいえ)

「いいえ」と答えた場合、何にいくらぐらい足りませんでしたか。

5. “滞在費”はどのように支払われましたか。(例：現金手渡し・銀行振込・小切手等)

現金手渡し

6. 研修中の滞在先について、宿舎の形態、周辺地域の環境や治安について詳しく記述してください。

宿舎の形態はトイレ・風呂・キッチン共用で部屋は個室でした。

同居人が静かな良い方で不自由なく過ごすことができました。

周囲の環境、治安も良かったと思います。自分自身気をつけていたこともありますですが、盗難やヘイトなど、怖い目にあったことは一度もなかったです。

研修先が留学生の多い大学だったので、地域にドイツ人以外の人が多かったというのも1つの要因かと思います。

7. 研修中の滞在先(宿舎)から研修地までの通勤について書いてください。(交通の便・手段・費用等)

徒歩で15分程です。

8. 研修先での職場環境(人間関係)は良かったですか。(はい・いいえ)

「いいえ」と答えた場合、不満だった点を書いてください。

9. 研修において、何か特別なプロジェクトに参加しましたか。(はい・いいえ)

「はい」と答えた場合、参加したプロジェクトの内容を記述してください。

10. 研修において、あなたの語学力(O-form に記載されている Required Language)は客観的に見て

十分だったと思いますか。(はい・いいえ)

## B. 生活について

### 1. 研修以外の時間(勤務時間後や週末)はどのように過ごしましたか。

研修地近くのケルンという街や、首都のベルリン、隣国オランダの首都アムステルダムなどに研修先で知り合った友達と遊びに行きました。研修先の大学生向けのハロウィンパーティーもあったので参加しました。

### 2. 研修地で IAESTE 事務局主催の催しに参加しましたか。(はい・いいえ)

「はい」と答えた場合、参加したプログラムの内容とあわせて感想も書いてください。

### 3. 派遣国で、その国の伝統文化に触れるような機会はありましたか。(はい・いいえ)

「はい」と答えた場合、どのようなものに参加したか、感想も詳しく書いてください。

ドイツでは日曜日にはほとんどのお店が休みになるなど、休むときはしっかり休んで仕事ばかりにとらわれないという文化を感じました。また、日常的にウォーキングをするなど、健康に気を使っている方が多いように感じました。心に余裕を感じられる方が多く、素敵な文化だと感じました。

### 4. 派遣国の印象を、現地へ行く前と行った後のイメージの変化も含め、詳しく書いてください。

比較的安全な国だったと思います。首都のベルリンに行ったときも人は優しかったです。やはり海外なので治安は悪かと思っていましたが、過度に恐れる程ではなかったと思います。

### 5. 研修国で、日本のことについて質問をされましたか。(はい・いいえ)

## C. IAESTE との連絡

### 1. 研修出発前、手続き上何か問題はありましたか。(はい・いいえ)

「はい」と答えた場合、問題点を詳しく書いてください。

### 2. 派遣国への入国時に何か問題はありましたか。(はい・いいえ)

「はい」と答えた場合、問題点を詳しく書いてください。

### 3. 派遣国到着後、宿舎ならびに研修先へ自分ひとりで行きましたか。(はい・いいえ)

「いいえ」と答えた場合、誰と行きましたか。

### 4. 3で「派遣国の IAESTE 事務局」と答えた場合、IAESTE 事務局はどのように関与していましたか。

出発前から連絡を取っていたなど、分かる範囲で具体的に書いてください。

### 5. 研修初日、研修先の受入準備体制は万全でしたか。(はい・いいえ)

「いいえ」と答えた場合、何に不備があったか書いてください。

### 6. 研修前から研修期間中、派遣国の IAESTE 事務局は、どのように関与していましたか。

研修期間中、問題が起こったときに適切な対応もしくは助言をしてくれましたか。

研修前から、研修期間や、滞在期間、ビザに対しての質問にメールで答えて頂いていました。

また、研修期間中特に大きな問題はなかったです。

## D. その他

1. 今回の IAESTE 研修を通して、最も良かったと思うことを書いてください。

英語での実務経験を積むことができたことです。

2. 研修予定内容に関して事前に勉強をして行きましたか。(はい・いいえ)

「はい」と答えた場合、何を勉強し、どう役立ったかを書いてください。

「いいえ」と答えた場合、事前に勉強をしなかった理由を記述してください。

開発に使用する可能性があると記載されていたプログラミング言語の文法を復習してから行きました。

このおかげでスムーズに開発ができ、周りの人とのコミュニケーションにより時間をさけたと思います。

3. 研修終了時に、受入企業に研修レポート(Technical Report, Training Diary を含む)を提出しましたか。

(はい・いいえ)

4. 日本出国前に準備しておいたほうが良いと思われるなどを書いてください。

5. 所持金やクレジットカード等、いくら・どのように持参されたか、また準備が十分であったかを書いてください。

Euro の預金口座を開設し、初月の生活費分の 10 万円ほど入金していき、日本の空港で 1 万円分ほどの現地通貨を購入していました。準備は十分でした。

6. 日本から持参した物の中で、特に役に立ったもの、あるいは必要なかったものがあれば書いてください。

寒い時期だったので、カイロやももひきを持っていって役に立ちました。また、カイロは話題の海外の人に面白がられるので、話題の種にもなるのでおすすめです。

7. 来年以降、あなたが派遣された国へ、研修生として派遣される候補生に向けての助言を書いてください。

(研修のことだけでなく、語学面や生活面など、気が付いたことはできるだけ詳しく)

ドイツの方は日本と比べて大きい方が多いので、最初威圧的に感じるかも知れませんが、勇気をもって話しかけてみたら優しく話してくれます。一日一人新しい人に話しかけるなど、一日一日なにか目標をもって研修に望まれると、より有意義な時間になると思います。

8. 研修前と研修後で、自身の専門分野や国際理解に対する考え方についてどうなったか?

言語のルーツや宗教、歴史により興味を持ちました。国民性や文化の理由を知ることができると嬉しいからです。また、同時に日本についても、もっと知りたいと思いました。日本のことを聞かれる中で、まだ自分の国ながら知らないことも多いなと感じたからです。

9. 今回の研修に参加したことでの海外への留学に興味を持ちましたか? すでに興味を持たれていた方は、その気持ちに変化はありましたか?

既に持っていて、その気持ちに変化はありません。

10. 今後 IAESTE での研修を考えている学生の方々へ、メッセージがあればお書きください。